

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成27年3月17日(火) 午後2時00分から午後7時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	小林史夫委員、小林満子委員、小宮山民夫委員、竹村尚美委員、田中新平委員、長崎伊登子委員、長崎理恵子委員、縷沢剛史委員、藤澤累美子委員、堀内朝子委員、堀内辰一委員、松井よし枝委員、三井秀雄委員、宮下俊哉委員、村田眞理委員、 【欠席委員】5名 三井秀雄委員は冒頭のみ出席
5	市側出席者	高橋センター長、藤沢地域振興課長、山宮市民生活課長兼健康福祉課長、滝澤産業観光課長、依田建設課長、佐藤上下水道課長、柳沢教育事務所長、柳沢真田消防署長、 飯島地域政策係長、西澤主査、伊藤主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者 0人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成27年4月14日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (小林史夫副会長)	
2	<p>会長あいさつ (三井会長)</p> <p>本日の会議は昼間の時間帯でありまして、ご都合をつけて出席していただきありがとうございます。内容が濃く夕食を挟んでの協議となりますのでよろしく申し上げます。3月14日に北陸新幹線が開業されました。上田市でも関係団体の方々から歓迎のイベントを開きました。真田丸の放送とともに、この地域をアピールするにはよい機会となったと感じております。前回の協議会を欠席させていただいた理由ですが、去年の暮れから体調が悪く、主治医と相談して、協議会の委員としては無理であろうということで、事務局と相談しまして、高橋センター長に今月末をもって辞任させていただきたいとお願いしました。この状況で去ることはご迷惑をお掛けすることになりますが、体のことなのでお許しください。約1年間、皆様から協議会の進め方のアドバイスをいただき、お陰様で務めることができました。改めて感謝を申し上げます。振り返れば、この1年間、この地域をよくしたいという思いを、皆様とともに共有できたことは、力強さを感じ、皆様にはこれからの委員会の中で、力を活かしていただければと思います。最後にこの協議会が地域の重要な位置付けとして、皆様のご活躍することをご祈念申し上げまして退任のあいさつとさせていただきます。たいへんお世話になりました。</p>	
3	<p>センター長あいさつ (高橋センター長)</p> <p>本日は、平日の午後という時間にお集まりいただきましてありがとうございます。上田市内で5回開催する「市民まちづくり懇談会」が、昨晚、真田中央公民館で第1回目が開催されました。委員の皆様にも大勢ご参加いただき、全体で100人を越えるご参加をいただきました。活発なご議論をいただきありがとうございました。徐々に100人を越える皆様にお集まりいただいて意見交換ができ、地域を預かるものとして感謝を申し上げます。昨年4月15日に、この地域協議会は、このメンバーでスタートし、早1年が経ちます。各委員におかれましては、それぞれの立場で真田地域を良くしていこうという気構えの中で、活発なご議論をいただき、いい方向にきているなと思っていたところです。会長からお話があったとおり、今回、体調の関係で退任せざるを得ないとお話がありました。会長だけではなく、7名の方が、3月末日をもって役職の交替に伴う退任になります。昨年4月から1年間、このメンバーで協議をしてきたわけですが、本当に活発なご議論をいただきまして、ありがたく思っているところです。中でも三井会長におかれましては、私ども事務局を含めて、率先して引っ張っていただき心から感謝申し上げます。これから、4月以降、7名の委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場に帰るわけですが、この真田地域をこれからどうしていったらいいのかということで、改めてそれぞれのお立場からご支援、ご協力をお願い申し上げます。7名の皆様ありがとうございました。</p>	

4 協議事項（小林満子 副会長）

（１）前回決定事項確認

～事務局から説明～

【質疑・意見等】

・質問なし

（２）わがまち魅力アップ応援事業 実績報告及び計画発表

～事務局から日程等について説明～

【質疑・意見等】

（副会長）私から質問させていただきます。説明時間は 10 分なのか 15 分なのか。

（事務局）終了事業については全体時間 10 分、継続事業については説明時間 10 分、質疑応答 5 分の全体時間 15 分でお願いします。

終了事業の実績報告

「トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾 in 真田」

～申請者から実績報告～

【質疑・意見等】

（副会長）ただいまの実績報告に対して、質問などございましたら出してください。

（委員）大変すばらしい事業だと思います。今後とも何らかの形で、続けていければいいと思います。

先日、バレーの実業団の南選手と甲斐選手が東御市で御指導されたということで、その話を持っていったのが、真田の方で、今後も事業をやっていきたくい意向を示しておられました。連絡をいただければ、おつなぎをいたします。是非そういった方とタッグを組んで、今後も続けて欲しいと思います。

継続事業の実績報告及び計画発表

「お屋敷つつじ祭り」

～申請者から実績報告及び計画発表～

【質疑・意見等】

（委員）来年度は大河ドラマの関係で大勢のお客が見えると思います。駐車場の関係が大変だと思うが、その対策は考えているのでしょうか。また、行政での支援は考えているのでしょうか。

（申請者）シャトルバスを運行したいと思っている。

（滝澤産業観光課長）今年は真田町商工会を通じてシャトルバスを運行し、駐車場の不足をカバーできるように支援したいと考えております。

（委員）真田丸の影響で沢山の方が来られると思う。実施についての情報発信については、チラシの他にはどのような考えているのでしょうか。

（申請者）フェイスブックを立ち上げておりますので、写真などを掲載して情報発信していきたい。

（委員）興味のある方は、インターネットで見ることができると思うが、その他には考えているのでしょうか。

（申請者）ポスターを配布したいと考えている。

（委員）つつじの木が古かったりしていると思うが、管理は誰がやっているのでしょうか。

（申請者）旧上原区管理委員会があるので、そこで管理しております。

（柳沢真田教育事務所長）旧上原区管理委員会から史跡内の樹木等の整備について申請がでておまして、教育事務所でつつじの整備を実施する予定です。

（委員）予算の収支にシャトルバスが載っていないのですが、これは無料ということでしょうか。

（申請者）選考申込書を提出した段階では考えていませんでしたので、これから検討したいと思います。

（委員）通常、お屋敷公園のマレットは無料ですが、このイベントでは 500 円の参加費が必要とあります。景品がでるなどのイベントがあるのでしょうか。

（申請者）景品とお昼代になります。是非、ご参加ください。

「下原区の自然と歴史を活用した区民交流事業」

～申請者から実績報告及び計画発表～

【質疑・意見等】

- (委員) 見積書を見ると看板の設置が5基で50万円を計上していますが、相当高価なものを立てられると思われるのですが、いい材質で立てられるのでしょうか。
- (申請者) 風雪に耐えられる材質で、看板の字も消えないものだと考えています。屋根も乗せたいと考えていて、比較的大きい看板になると思います。
- (委員) 区誌を350部印刷して一冊3,420円となっている。かなり高額だと思います。区民へ無償で配布するのでしょうか。
- (申請者) 無償で配布します。区民が250軒ありまして、残りの100部は、前回の選考でもお話がありました。他の地区にも配布したらどうかという話がありましたので、真田地域の各自治会へ配布したり、小学校や中学校へも配布したいと考えております。
- (委員) 他の自治会でも区誌を作成していて立派なものできている。子供さんが見やすく、お年寄りにも見やすいものを作って欲しいと思います。立派なものというよりも見やすいものを作って欲しいと思います。
- (申請者) 歴史の部分を少なくして、写真を多くしたり、文字の大きさなども検討していきます。
- (委員) 下原区の歴史といっても、上原や中原が連携している部分もあると思います。単なる下原だけではなくて、他の地区の人が見たときに目がいくような読みやすいものをお願いしたいと思います。
- (申請者) 検討したいと思います。

「青色回転灯パトロール車による自主防犯パトロール活動、こども見守り活動」

～申請者から実績報告及び計画発表～

【質疑・意見等】

- ・なし

「雪上ハイキングコース維持管理宣伝とスノーシューイベント」

～申請者から実績報告及び計画発表～

【質疑・意見等】

- (委員) 昨年度は何人ぐらいコースに来ているのでしょうか。
- (申請者) 400人から500人ぐらいだと思います。
- (委員) 賠償保険に入ったということですが、参加者の皆さんも保険に入るのでしょうか。
- (申請者) 参加者の保険ではありません。事業者が訴えられたときの保険です。有事の際に、私達の団体や上田市が訴えられた場合もあるかもしれないので、保険に加入しております。なかなか保険会社も受け手がなくて、何年かをかけてやっと受けていただきました。コース内に看板を設置してある中で、看板が見えなくて遭難してしまったということがあれば保険の対応ができると思います。基本的にガイドをつけなくても、歩けるコースになっていて、看板と看板の間は100m以内となっています。次の看板がすぐ見えるようになっています。ガイドがなくても気軽に歩いていただけるコースとなっています。いままで、事故や迷ってしまったということはありません。吹雪きであればコースに入らないようにマップなどにも記載してあります。
- (副会長) いままで、コースの途中で体調を崩されたことはあるのですか。
- (申請者) それもいままでありません。もしそうなった場合には菅平には遭対協という組織がありますが、できるだけそういった方達に迷惑をかけないように自分達でも動けるようにしております。スノーモービルがありますので、救助などの対応もできていると思っております。看板には番号がつけてあり、体調が悪くなった場合は番号を言っていれば、迎えに行くことは可能だと思います。
- (副会長) 参加するには年齢制限というのはあるのでしょうか。
- (申請者) ありません。私の知っている限りでは3歳半のお子さんや77歳の方がガイドでお客様を案内されております。たぶんもっと上の年齢の方もいると思います。

- (委員) 高校生や大学生のスキー教室がありますが、そういう方達にも範囲を広げるということは考えているのでしょうか。
- (申請者) 学校によっては、スノーシューをやってみようという学校も増えています。
- (委員) 地元の人へ PR はどうされているのでしょうか。
- (申請者) マップを置いていただいているところが何軒もあります。自治センターや上田市の観光課にも置いてあります。道具がなければレンタルもできますし、気軽にお越しいただければと思います。
- (委員) 可能であれば、冬休み前などに市内の学校にマップを配っていただければいいなと思いました。
- (副会長) 靴もレンタルがあるのでしょうか。
- (申請者) 靴のレンタルはありませんが、普通の夏用のトレッキングシューズでも歩けます。
- (副会長) コースは1月1日から入れるのでしょうか。
- (申請者) 1月1日から3月31日までが開催期間となっています。保険の関係で期間を決めています。それ以外は保険に加入しておりませんので、期間外は私達の責任外となります。
- (副会長) ガイドさんを依頼する方法と、費用は1日いくらかかるのでしょうか。
- (申請者) やまぼうし自然学校でガイドをしてくれます。前もってご連絡いただければと思います。半日2,000円かかります。
- (委員) スノーモービルは何台あるのですか。
- (申請者) レンタル2台、自己所有1台、合計3台あります。補助金の経費でみているのは1台のみです。
- (委員) スノーモービルは何人くらい指導できるのでしょうか。
- (申請者) スノーモービルを動かすのは、燃料や消耗品などでお金がかかります。シーズンに2、3回講習会ができればいいところです。最低でも3人くらいは乗れるように育てていきたいが、あと2、3年はかかると思います。
- (委員) 積算内訳にガイド料が入っていますが、マップにもガイド料を支払うと記載がありますが重複していませんか。
- (申請者) 積算内訳のガイド料は、菅平アウトドアクラブでやっているイベントのガイド料になります。2月21日、3月21日のイベントのガイド料になります。マップに記載のあるものは、やまぼうし自然学校で実施しているイベントです。
- (委員) 菅平アウトドアクラブで実施するイベントにはガイド料も含まれているということでしょうか。
- (申請者) すべて含まれています。

「スノーボールバトル IN 菅平高原雪合戦」

～申請者から実績報告及び計画発表～

【質疑・意見等】

- (委員) 戦国雪合戦ということでお話がありましたが、行政だけではなく市民と一緒に盛り上げていきたいと思っています。私もいろいろと考えておりますので、一緒に考える機会を設けていただき、みんなで考えながら、行政とも連携していければいいと思っていますので、よろしくをお願いします。
- (申請者) 大河ドラマが放送されることはしばらくないと思う。市民レベルで盛り上げていきたいと考えています。
- (副会長) 雪球を作りますが、係の方だけが作るのでしょうか。
- (申請者) 選手が雪球を作るところから競技が始まります。雪球製造機で雪を作ります。固い雪球になりますので、当たれば怪我をします。私達が雪合戦を始めたころは保険が安かったですが、いまはかなり高額になりました。雪合戦が危ない競技であるということです。
- (副会長) 先ほど、行政に相談しても、うまく連携がとれていないというお話がありました。行政のほうで御意見ありまたらお願いします。
- (滝澤産業観光課長) 戦国雪合戦につきましては、以前は上田市観光課や産業観光課の職員が出演したりしております。今年については若干のお手伝いをさせていただいております。上田市観光課

へもその旨をお伝えして話を進めて行きたいと思います。

(申請者)市民レベルで、有名な武将がいる地域へ声をかけても集まらないのが現状です。行政が声をかけてもらわないと集まらないと思っています。地元の戦国武将だけではつまらない。できればいろいろな地域からきていただけるようなイベントにしたいと思っていますが、なかなかそういうレベルに達してはいません。

(滝澤産業観光課長)そうすると上田市観光課だけでは難しい面もあったりするので、いろいろ検討する必要があります。

(委員)先ほど提案させていただきましたが、そういった点も調整したいと考えており、取り組みを進めています。全部行政に言えば解決するわけではなく、市民レベルでいろいろな連携をしていくことによって波及していくと考えています。議論を一緒にしながら創り上げていくことができればありがたいと思います。

(申請者)よろしくお願ひしたいのと、歩みを早くしないと始まってしまいますから、お声がけください。

(委員)ヘルメットは賃借料で15万を計上していますが、購入するといくらかかるのですか。

(申請者)ヘルメットは1個1万くらいします。購入するよりレンタルしたほうが安いです。

(委員)ここでは60個となっていますが、60人参加ということですか。

(申請者)60人参加ではなくて、1コートに16個必要で、試合に出るときだけ着用します。

(委員)参加している人はいいが、見学している人はどうしているのですか。

(申請者)見ている人は、危ないので、近くに行かないように指示します、審判は各コートに7人いますが、審判もヘルメットを被っています。

(委員)やって楽しく、見て楽しい競技ですか。

(申請者)選手はすごくエキサイトしています。初めてきた選手はすごく楽しいと言っています。機会があったらぜひ参加してみてください。

新規事業のプレゼンテーション

~事務局から採点方法及び関係課調書について説明~

「真田地域ガイドコンテンツ事業」

~申請者からプレゼンテーション~

(委員)ガイドコンテンツとはどういう意味でしょうか。分かり易い言葉で説明してください。

(申請者)インターネット上に置く案内ビデオというようなものです。案内ビデオをインターネット上に置き、携帯電話のカメラ機能でバーコードを読み取る装置がありますので、それで読みとると、携帯電話から音声と動画が見られる仕組みになっています。

(委員)音声は日本語ですか。

(申請者)最初は日本語で作成させていただきましたが、今後翻訳が可能であれば中国語、英語などに翻訳できればと考えております。

(委員)お屋敷公園では外国の方がみえますので、日本語だけではわからないかなと思います。そういったことも考えていただければと思います。QRコードを読み取る時にはなにかを立てるといっていいのでしょうか。

(申請者)ポールを立てまして、ポールに史跡の名前を入れて、QRコードの看板を設置します。

(委員)QRコードが設置される場所は手の届く場所でしょうか。

(申請者)手の届く場所になります。

(委員)設置箇所は何箇所を予定していますか。

(申請者)50箇所を予定しています。

(委員)例えば、山家神社のところで、動画を撮影して、声優がナレーションをつけるということでしょうか。

(申請者)そうです。

(委員)翻訳は簡単に変換できるソフトがあるのでしょうか。

(申請者)文字列は翻訳ソフトでできると思います。音声につきましては、外国語を習っている大学生に依頼して、翻訳してもらったらどうかと考えています。

(委員)消耗的な部分はのでしょうか。

(申請者) デジタルデータですので消耗ということはありません。もし歴史概念が変わってしまった場合は、作り直しも必要になってくるかと思います。

(委員) 現状の映像だけではなくて、過去の映像も遡って作っていくのでしょうか。

(申請者) 過去の映像ではなく現在の映像になります。例えば、山家神社であれば、普段は見ることのできない倉の中にあるものなども、映像にいれさせていただきたいと考えています。

(委員) 機械ものは不得意なのですが、私が見たいとなったら、どのようにしたら見られるようになりますか。

(申請者) 携帯電話のカメラ機能を使い、バーコードを読みとるとインターネットに接続され、指定されたサイトが表示され、動画が閲覧できます。ユーチューブのサイトにアップします。ユーチューブは誰でも自由に閲覧できるサイトです。

(委員) アクセスについては、誰でも簡単に分かり易く接続できるようにして欲しいと思います。

(申請者) 分かり易くしていきたいと思います。

(高橋センター長) 確認させていただきます。教育委員会文化振興課では上田市全体で同じような取り組みを進めています。上田市での事業とも連携して進めさせていただきたいと思いますので、文化振興課へも調整していただければと思います。こういった事業は、行政としても実施したい事業ですから、こういう提案が出たということはあるがたく思っております。昨日のまちづくり懇談会では、参加者から紙で御意見をいただきました。その中で、廣山寺をもっとPRして欲しいという御意見がありました。一つは信綱公の妻「おきたの方」のお墓がある。もう一つは渥美清さんのご先祖のお墓があるということが書かれています。情報として確認していただいて、この事業に取り入れていただければ、真田の名物が増えるかと思います。

(申請者) 文化振興課へも確認させていただいております。上田市の事業は動画までには至っていないということでした。ホームページ上のガイドのようです。当方で動画を作った場合、それを一緒に上田市のページ上に置いたらどうかという話でした。

(委員) 上田市が同じような事業を実施するというのであれば、全体で一緒に実施すればもっと大きな力で動けるし、もっと早くできそうな気がします。

(申請者) 上田市の事業は、QRコードを読み取るものではなくて、史跡などにマップがあって、携帯電話で文字情報の説明がみられるという事業となっているそうです。動画を作ったのであれば、動画もページ内におかさせていただいて、文字と動画が両方閲覧可能になるようにしたらどうかと相談させていただいております。

～評価～ 審査調書に記入後回収

(3) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について

～事務局から説明～

ア 分科会審議

～各分科会に分かれ協議。第1分科会 301 会議室、第2分科会 302 会議室、第3分科会 303 会議室

イ 全体会審議

(ア) 分科会報告(各分科会長から)

(第1分科会長)

取り組みの内容「魅力ある農業の成長産業化への推進」について
原案どおりとなりました。

取り組みの内容「地域資源を活かした観光振興」について

視点・要素 二つ目の修正

「菅平高原・四阿高原の麓に広がる山岳等の自然を活かした自然体験等を推進し、サニアパークを活用した各種スポーツ合宿、学習旅行等の受入を中心とする季節の切れ目のないインバウンドを含めた観光振興」

視点・要素 三つ目の修正

「ラグビーワールドカップキャンプ地、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿地誘致を目指し、菅平の優位性を活かした態勢整備」

(第2分科会長)

「全員参加の地域づくりの推進」、「地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備」は素案どおりとなっております。の「将来にわたり、公共交通機関を存続していくための取り組み」ということで、先日の広報で「乗って残そう」という記事がありましたので、皆さんにお配りして、雑談も含めながら意見をだしていただきました。路線の問題や、バスの限界もあるとすれば、真田地域版の乗り合いタクシーみたいなものがあればいいという意見がでました。わがまち魅力アップ事業で、昨年、傍陽小学校6年生の発表の中で、史跡関係の看板設置などの話があったので、今回申請されている事業でも、傍陽方面も子供達の意見なども含んでいただければという意見がでました。

(第3分科会長)

取り組みの内容「安心して暮らせる地域づくり」について

視点・要素 一つ目の修正

「住み慣れた地域で安心して生活ができる医療・介護の連携充実と、地域・保健・医療が連携した健康づくり」

取り組みの内容「地域に根ざした生涯学習と生涯スポーツの促進」について

原案どおりとなりました。

(イ)分科会意見についての審議

(副会長)本日での審議は終了になります。ご質問があればお出しください。

(委員)で「インバウンド」という言葉を追加されていますが、これは外国人観光客の受入ということでしょうか。

(第1分科会長)外国人を受け入れるということです。

・その他に意見なし

(ウ)意見内容等の確認

(副会長)分科会長から発表のありました内容でよろしいでしょうか。

・異議なし

(副会長)それでは審議していただいた内容を再度事務局で整理していただきまして、それを最終案としたいと思います。

ウ 答申案について

~事務局から説明~

【質疑・意見等】

・なし

(4)わがまち魅力アップ応援事業 評価結果及び選考
非公開

(5)委員の交替及び正副会長について

~事務局から説明~

(副会長)3月末をもって退任される委員さんが7人います。今期は課題が多く、委員の皆様はたいへんな思いをされてきたと思います。お疲れ様でした。三井会長と小林史夫副会長が退任されますので、本日の協議会で会長、副会長を選出していくことでよろしいでしょうか。

・異議なし

(副会長)会長の選出について、立候補、推薦という順番でいきたいと思います。それでは、会長に立候補したい方は挙手をお願いします。

・挙手なし

(副会長)どなたも立候補される方がおりませんでしたので、どなたか推薦される方はいらっしゃいますか。

(委員)事務局から説明があったとおり、第5期での経過等を承知している方が適任であると思っております。副会長の小林満子委員を推薦します。

(副会長)他にいらっしゃいますか。

・なし

(副会長) それでは推薦していただきましたので、引き受けさせていただきます。

- ・拍手にて承認

【決定事項】

- ・会長に小林満子委員を選出

(副会長) 続いて副会長を選任したいと思います。副会長は現在2名体制となっています。2名体制とするか1名体制するか決める必要があります。他の地域では1名体制となっています。

(委員) 新しい会長の御意見はどうですか。

(副会長) 1人でいいと思います。1人でもよろしいでしょうか。

- ・全員了承

【決定事項】

- ・副会長は1名

(副会長) それでは立候補したい方は挙手をお願いします。

- ・挙手なし

(副会長) どなたも立候補される方がおりませんでしたので、どなたか推薦される方はいらっしゃいますか。

(委員) 一之瀬勤委員を推薦します。

(副会長) 他にいらっしゃいますか。

- ・なし

(副会長) 一之瀬委員を副会長とすることに同意する方は拍手をお願いします。

- ・拍手にて承認

【決定事項】

- ・副会長に一之瀬勤委員を選出

会長あいさつ(小林満子 新会長)

皆さんの力を借りて、この協議会進めていきたいと思えます。どうぞよろしくをお願いします。

(6) 平成27年4月 地域協議会開催日程について

～事務局から説明～

(副会長) 4月の協議会は4月22日(水曜日)午後7時からということでもよろしいでしょうか。

- ・意見なし

【決定事項】

- ・4月の協議会日程について決定

5 その他(小林史夫副会長)

(1) 次回協議会開催日時確認

(2) 地域内分権 先進地視察について

～事務局から説明～

(3) その他

- ・3月末をもって退任される委員の皆様からあいさつ

6 閉会